

都道府県のへき地医療提供体制に関する調査 御協力のお願い

自治医科大学地域医療学センター長
(研究代表者) 梶井 英治

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

昨年度までの「都道府県へき地保健医療計画の検証ならびに次期策定支援に関する研究」では、お忙しい中、調査や個別訪問などで御協力を賜りましたこと、厚く御礼を申し上げます。

さて、今年度から新たに研究事業を実施する「へき地医療において提供される医療サービスの向上とへき地医療に従事する医師の労働環境改善に係る研究」班では、来る人口減少社会と新しい制度の動き（専門医制度や看護師の特定行為の研修制度）に応じたへき地医療提供体制への構築を支援するため、都道府県、市町村、へき地診療所に勤務する医師・看護師に対してアンケート調査を実施することにしました。

主な調査の内容は、「へき地診療所の医療提供体制について」「へき地診療所で勤務する医師のキャリア形成について」「関係者の協力体制の構築について」の3点です。全国規模で、様々な立場の方々が取り組んでおられることが分かれば、今後、それぞれの地域でへき地医療体制を見直す際に、有用な資料になることと思います。

つきましては、お忙しいところ大変恐縮ですが、調査の主旨をご理解の上、ご回答下さいますようお願い申し上げます。

敬具

1. 調査用紙の記入および回収

調査用紙（メールにて送付のエクセルファイル）にご回答の上、月 日（ ）までに下記事務局 e-Mail アドレス宛にお送りください。

2. 個人情報の取り扱い等について

調査内容の分析、結果の取りまとめ等は統計的に処理し、匿名化します。本研究は自治医科大学の倫理委員会の承認を得て実施しております。

3. 調査の実施主体及び調査結果の取りまとめ

本調査は、厚生労働科学研究「へき地医療において提供される医療サービスの向上とへき地医療に従事する医師の労働環境改善に係る研究」班で実施するものです。調査結果は、学会や論文・報告書等において、個人を特定できない形で公表致します。

4. 市町村の担当課に関する情報提供のお願い

ご回答いただいた「へき地を有する市町村」について、調査を依頼する予定です。お手数をおかけしますが、市町村の担当課と連絡先(担当者とE-mail)についても、エクセルファイル(別途メールにて送付)にご回答いただけますようお願い申し上げます。

5. 調査用紙の返送先および調査内容の照会先

<お問い合わせ>

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

自治医科大学地域医療学センター 地域医療学部門 (担当: 古城、岩崎)

電話: 0285-58-7394 e-Mail: dcfm-i@jichi.ac.jp

<苦情相談先>

大学事務部研究支援課 (電話: 0285-58-8933)